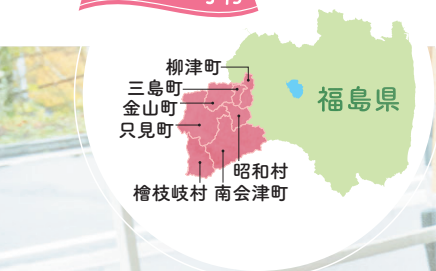


# つなよぐ Okuizumi 奥会津

奥会津7町村 2024-2025 冬号 スゴい!が見つかる情報紙



## 特集 奥会津の \\気になる/ クラフト

ちょっぴりレトロな  
会津柳津駅の駅舎内で  
赤べこの絵付け体験  
してみませんか?



### Introduction

地域の風土を色濃く映し、はぐくまれてきた手工芸品は、現代の作り手たちの感性や思いと出会い、新たな魅力・可能性を持つ作品へと進化しています。暮らしに彩りを添える一品を見つけに、さあ奥会津へ!



# 奥会津の

〓 気になる! 〓

ク

ラ

フ

ト

奥会津の風土と新しい  
感性・情熱が出会った  
手仕事をご紹介します。

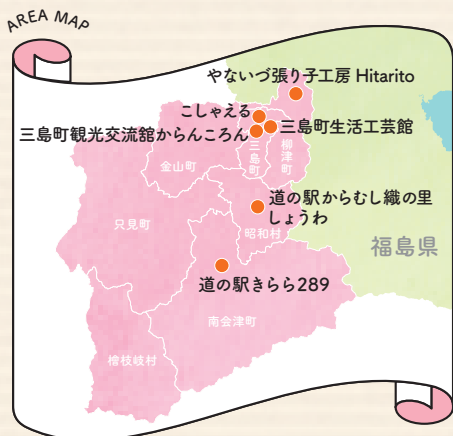
伝説発祥の地に誕生した  
ほっこりかわいい赤べこ工房



やないづ張り子工房 Hitarito  
伊藤 千晴さん

会津の民芸品として知られる張り子の「赤べこ」は、昔々、柳津の福満虚空蔵菩薩 圓藏寺を再建する際に、どこからともなく現れて材木運びを手伝った赤牛の伝説をもとに誕生したと言われてしています。伝説発祥の地である柳津町にはこれまで張り子の工房はありませんでしたが、柳津町産の赤べこを製作して地域おこし協力隊に私が応募し、約3年かけて「やないづ張り子工房 Hitarito」の仮工房開設にこぎ着けました。赤べこの製法は伝統のものに準じていますが、ころんと丸いフォルムと、「やないづ」の「や」の文字をモチーフにした背中の柄は、柳津町オリジナルのデザインです。たくさんの方に「かわいいね」と言っていただけで、とてもうれしいです！

2024年4月には、JR只見線 会津柳津駅のリニューアルを機に、駅舎内に正式な工房がオープンしました。ここでは張り子作りの様子を見学したり、赤べこを購入したりできるほか、絵付け体験にも対応しています。さらにお隣には「喫茶 日めくり」というカフェも併設され、お出かけスポットとしてパワーアップしました。Hitarito



会津柳津駅舎内に工房オープン! ヒタリト

## 01 やないづ張り子工房 Hitarito

柳津町

昭和初期に建てられたJR只見線 会津柳津駅が、2024年4月に情報発信交流施設として生まれ変わりました。駅舎内には、やないづ張り子工房 Hitaritoがグランドオープンし、旧駅舎の部材が一部残るほんのりレトロな空間で、赤べこのショッピングや絵付け体験が楽しめます。

☎ 福島県河沼郡柳津町柳津字下大甲610-7  
JR只見線 会津柳津駅舎内  
🕒 Hitarito 10:00~17:00  
※「喫茶 日めくり」は土曜・日曜・祝日10:00~17:00のみ営業  
📍 Hitarito 水曜・木曜 ※イベント出張などで臨時休業あり  
🎫 赤べこ絵付け体験 1体2,000円  
📧 Eメール info@hitarito.com



Hitarito  
Instagram



歳時記の郷奥会津  
YouTube

### 読者プレゼント

#### やないづ張り子工房 Hitaritoの赤べこ

(朱・祝・屋根色のいずれか1体)

抽選で  
3名様に



※色は選べません。

はがきに右記の項目を記入してポストに投函するか(締切日の当日消印有効)、スマホで右下のコードを読み込んで応募フォームからご応募ください。

※当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。個人情報保護はプレゼントの発送にのみ使用いたします。

応募締切 2025年2月14日(金)

〒968-0006

福島県大沼郡金山町  
中川字上居平933  
奥会津振興センター内

「つなぐ奥会津2024  
冬号」プレゼント係

- 1 本誌の入手場所
- 2 興味を持った記事
- 3 本誌へのご意見・ご感想
- 4 郵便番号・住所
- 5 氏名  
年齢  
電話番号

応募フォーム





ペンダントも  
あるよ！

使い込むほど増す  
風合いも魅力です



02

手仕事の味わいにじむ編み組細工  
こしゃえる

代表 三澤 龍太さん

三島町

冬の手仕事として受け継がれてきた「奥会津編み組細工」の技術を習得し、2021年に工房「こしゃえる」を立ち上げた三澤さん。山に入つて自ら採取したヤマブドウやマタタビなどの材料を使い、ひとつひとつ手作業でバッグや財布、ザルやアクセサリーなどを作り上げます。

販売場所

▶こしゃえる (福島県大沼郡三島町西方字居平87-1)  
☎ TEL 080-1850-1407 ※来訪時は事前にご連絡ください。



Instagram

03

木目の美しさが光る木工品  
工房あかるむ

三島町

「木を身近に感じてほしい」との思いから、ブローチやネクタイピンなど身につけられる木工品を中心に手がける「工房あかるむ」。代表の志田さんは2019年に三島町に移住し、会津桐タンス製造会社に勤務後、2022年に独立しました。ケヤキやブナ、槐など、樹種ごとに異なる色や木目の違いを楽しんで！



販売場所

▶三島町観光交流館からんころん (福島県大沼郡三島町宮下字宮下214-5)  
▶三島町生活工芸館 (福島県大沼郡三島町名入字諏訪ノ上395)  
☎ 工房あかるむ akarumu.mokku@gmail.com



Instagram

05

からむし & かすみ草が大変身！  
道の駅からむし織の里しょうわ

昭和村

昭和村は、イラクサ科の植物「からむし」から取り出した繊維で糸を作って織り上げる「からむし織」の里として知られています。近年は夏秋期の出荷量が日本一を誇る「昭和かすみ草」を活用した手作りアクセサリーも登場！



昭和かすみ草ピアス

村内の作り手たち、  
通称「かすみ姫」  
が製作！



からむし織の  
コースター



Webサイト

販売場所

▶道の駅からむし織の里しょうわ (福島県大沼郡昭和村佐倉字上ノ原1)  
☎ TEL 0241-58-1655



上／「喫茶 日めくり」のコーヒーと、Hitaritoの  
べこたち。会津柳津駅の屋根の色を施した  
べこ「屋根色」(一番右)は駅限定で販売。  
下／赤べこの絵付け体験に挑戦しよう！

「Hitarito」の赤べこを通じて柳津町を知り、足を運ぶ方が増えることを願って、これからも一体一体丁寧に張り子作りを続けていきたいと思っています。



代表 志田 明恵さん

箸置き、コースター、  
ピアスなども  
取り揃えています。

04

命を活かす鹿革製品  
おぜしかプロジェクト

南会津町

2008年に南会津町に移住した小山さんは、尾瀬で急増した鹿が害獣として駆除・廃棄されることに心を痛め、命を無駄にしたいくないとの思いから、鹿皮を革製品として活用する「おぜしかプロジェクト」を2015年にスタートしました。



鹿革の名刺入れや  
キーホルダーなどを  
販売しています。



代表 小山 抄子さん



Facebook

販売場所

▶道の駅さくら289 (福島県南会津郡南会津町山口字橋尻1)  
☎ おぜしかプロジェクト ozeshikakoyama@gmail.com

# 奥会津の冬イベント

掲載の情報は2024年12月上旬時点のものです。

変更となる場合がございますので、お出かけの際はお問合せ先にご確認ください。

## 南会津町 南会津町内4スキー場オープン

- とき** 2024年12月下旬から順次（予定）
- ところ** 会津高原 だいくらスキー場  
TEL 0241-64-2121
- 会津高原 南郷スキー場  
TEL 0241-73-2111
- 会津高原 たかつえスキー場  
TEL 0241-78-2220
- 北日光・高畑スキー場  
TEL 0241-76-2231



南会津町内の4つのスキー場で、極上のパウダースノーを堪能しよう！  
詳細は各スキー場のホームページをご覧ください。

## 柳津町 七日堂裸詣り

- とき** 1月7日(火) 20:30～
- ところ** 福満虚空蔵菩薩圓藏寺 本堂



大鐘を合図に、下帯姿の男たちが石段を駆け上がり、菊光堂（本堂）につるされた大鯨口を目指して綱をよじ登る伝統行事です。

図 柳津観光協会  
TEL 0241-42-2346

## 柳津町 第45回 会津やないづ冬まつり

- とき** 2月1日(土) 10:00～20:00
- ところ** 道の駅会津柳津、やないづふれあい館



柳津の風俗や風習を子孫に伝えるため、「歳の神」や「鳥追い」、提灯行列などを実施。会場には模擬店が並び、節分豆まきや打ち上げ花火も行います。

図 会津やないづ冬まつり実行委員会  
(柳津町役場 地域振興課内)  
TEL 0241-42-2114

## 只見町 第52回 只見ふるさとの雪まつり

- とき** 前夜祭 2月7日(金)  
本 祭 2月8日(土)～9日(日)  
10:00～19:00予定
- ところ** 只見線広場 (JR只見駅前)



大雪像特設ステージで、郷土芸能や厄行事などを実施。地元グルメが並び「ゆきんこ市」、夜はプロジェクションマッピングや祈願花火大会も！

図 只見ふるさとの雪まつり実行委員会  
(只見町役場 交流推進課)  
TEL 0241-82-5240

## 三島町 第52回 雪と火のまつり

- とき** 2月15日(土)  
15:00～19:00 (13:00開場)
- ところ** 三島町交流センター 山びこ芝生広場



国指定重要無形民俗文化財「三島のサイノカミ」を忠実に再現。サイノカミの炎と花火の競演、グルメ出店なども行われます。今回から会場が変更となっています。

図 雪と火のまつり実行委員会  
(三島町観光協会) TEL 0241-48-5000

## 金山町 第47回 会津かねやま雪まつり

- とき** 2月16日(日)
- ところ** 中川グラウンド



会津中川駅から徒歩約3分の町民体育館周辺で、手打ちそばや田楽などの売店が登場！ステージショーや雪上ゲーム大会、大抽選会なども開催予定です。

図 金山町観光物産協会  
TEL 0241-42-7211

## 昭和村 第40回 からむし織の里 雪まつり

- とき** 2月23日(日)
- ところ** 道の駅からむし織の里しょうわ



国指定伝統的工芸品「からむし織」の糸づくりや機織り、「雪ざらし」などの実演を行います。団子さし体験やグルメ・工芸品の出店も予定しています。

図 昭和村観光協会  
TEL 0241-57-3700

## 三島町 第24回 全国編み組工芸品展

- とき** 3月15日(土)・16日(日)
- ところ** 三島町交流センター 山びこ



三島町をはじめ全国の方々が、山ブドウやマタタビ、アケビなどで作ったカゴやバッグを展示・販売します。ものづくり名人による制作実演も実施します。

図 三島町生活工芸館  
TEL 0241-48-5502

## ただでん通信

只見川電源流域振興協議会（通称：ただでん）では、奥会津の魅力に触れることができ、さまざまな事業を実施しています。主催・共催事業の最新情報はホームページで随時公開しています。ぜひご参加ください。



### 奥会津んめえ!すんげえ!まるっと市

- とき** 2025年2月21日(金)～23日(日)
- ところ** 福島県観光物産館  
(福島県福島市三河南町 1-20 コラッセふくしま 1 階)
- 奥会津地域の魅力的な産品や商品を販売する物産フェアを開催します。



### 奥会津体験博覧会 せど森の宴

「奥会津ならではのモノ」を活かしたさまざまな体験プログラムを2025年2月28日(金)まで提供しています。



自然の中に  
暮らすいとなみ、  
100年先のみらいへ。



歳時記の郷  
奥会津 WEB

Instagram

X

f

### 奥会津とは？

福島県の奥の奥——。深い山々と美しい川に囲まれた会津地方の南部に位置する7町村は、「奥会津」と呼ばれています。冬はたくさんの雪が降り積もる豪雪地帯であり、各地域には奥会津の風土に育まれた豊かな文化が継承されています。

## 只見川電源流域振興協議会

〒968-0006

福島県大沼郡金山町大字中川字上居平933番地  
東北電力奥会津水力館「みおり」奥会津振興センター内  
TEL 0241-42-7125 FAX 0241-42-7127  
Eメール tdrsk@okuaizu.net

※本誌は電源立地地域対策交付金の事業により作成されています。